故障かな？と思ったら

次のような場合は故障でないことがあります。
修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

テレビが映らない（映らなくなった）

取扱説明書のページ

- **アンテナケーブルが外れていませんか。** ・VHF・UHFとBS・110度CSを逆につないでいませんか。 （アンテナ線の接続を確かめる） — 36～39
- **電源／タイマー／予約ランプは緑色に点灯していますか。** 赤色またはオレンジ色で点灯している場合は、リモコンの電源ボタンを押してください。消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。（電源／タイマー／予約ランプを確認する） — 45
- **外部入力に切り換えられていませんか。** 入力切換ボタンを繰り返し押して「テレビ」を選んでみてください。 — 133
- **アンテナをつないでいない放送を選んでいませんか。** 放送切換ボタンで放送を選んでください。なお、各放送を視聴するためには次のアンテナが必要です。 — 36～39、78
  - 地上アナログ放送 ⇒ VHF・UHFアンテナが必要です。
  - 地上デジタル放送 ⇒ UHFアンテナが必要です。
  - BSデジタル放送／110度CSデジタル放送 ⇒ BS・110度CS共用アンテナが必要です。
  - （VHFアンテナ／UHFアンテナ／BS・110度CS共用アンテナ）
  - ※ 市販のアンテナケーブルが必要です。

デジタル放送が映らない

取扱説明書のページ

- **B-CASカードは正しく挿入されていますか。** （B-CAS カードを確認する） — 34
- BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が映らない場合は、「BS・CSアンテナ電源」を「オート」または「入」に設定してください。 — 52～53

電源が入らない

取扱説明書のページ

- **電源コードが外れていませんか。** 本体の電源コード接続部とコンセントの2カ所を確かめてください 。（電源プラグを差し込む） — 42
- **電源／タイマー／予約ランプは点灯していますか。** 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。 — 45

● 上記に載っていないときは、「取扱説明書」の184ページ「故障かな？と思ったら／エラーメッセージが出たら」もご確認ください。

テレビの映りが悪い

取扱説明書のページ

- **アンテナケーブルが切れていませんか。** 古いアンテナケーブルを使っている場合は、新しいケーブルと交換してください。（アンテナ線を確かめる／交換する） — －
- デジタル放送の場合は、アンテナの受信強度を確かめてください。受信強度が足りない場合は、アンテナの向きを調整してください。 （アンテナの向きを確かめる） — 52～53
- 地上アナログ放送の場合は、アンテナの向きを確かめてください。

ビデオ機器の、映像も音声も出ない

取扱説明書のページ

- **機器をつないだ外部入力に切り換わっていますか。** 入力切換ボタンを繰り返し押して機器をつないだ外部入力に切り換えてください。（入力1など） — 133

- **機器は再生状態になっていますか。** — －

ビデオ機器の音声が出ない

取扱説明書のページ

- **音声ケーブルが外れていませんか。** D映像端子やS映像端子をつないだだけでは音声は出ません。音声ケーブルをつないでください。（音声ケーブルも接続する） — 130

スカパー！ e2やWOWOWなどの有料放送が見られない

取扱説明書のページ

- 有料放送を見るときは、各放送局との個別契約が必要です。（本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。） — 35

レコーダーの接続方法がわからない

取扱説明書のページ

- アンテナのつなぎかたは本書の 手順2 をご覧ください。 — －

使い方や修理のご相談など

【お客様相談センター】 0120 - 001 - 251

受付時間	
月曜～土曜	9:00～20:00
日曜・祝日	9:00～17:00
	〈年末年始を除く〉

ご質問やメールでのお問い合わせは【サポートページ】
http://www.sharp.co.jp/support/

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

SHARP®　　AQUOS

液晶カラーテレビ
形名
LC-22K3 （エル シー ケー）
LC-19K3 （エル シー ケー）

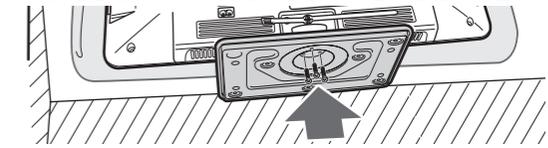
かんたん!!ガイド

最初にお読みください

● 本「かんたん!!ガイド」では、特に機種名を明示している場合を除いてLC-22K3を例にとって説明しています。LC-19K3は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。

手順1 スタンドを取り付ける（詳しくは「取扱説明書」33ページ）

❶ **本機のディスプレイ部をテーブルなどの台の上に寝かせる**
テーブルなどの台に毛布など厚手の柔らかい布などを敷き、その上に本機を寝かせます。

❷ **ディスプレイ部の底面に付属のスタンドを差し込み、付属のスタンド取付ネジ（3本）で、スタンドを固定する**
- プラスドライバー（市販品）を使用します。
- 固定後はぐらつきやゆるみなどがないか、確実にネジが締まっているか、確かめてください。
- スタンドが落ちないように支えながらネジを締めてください。

- 本機を包んでいる保護シートは、スタンド取り付け後に取り除いてください。
- JIS2番のプラスドライバーを使用してください。

スタンドを取り付けたら ⇒ 手順2へ

手順2 アンテナと録画機器をつなぐ

1 テレビと録画機器に アンテナをつなぐ

- 壁のアンテナ端子を確かめて、アンテナをつなぎます。
- 地上デジタル放送の受信には、UHFアンテナが必要です。

BSデジタル放送
110度CSデジタル放送
地上デジタル放送
地上アナログ放送
（2011年放送終了）

UHFアンテナ　VHFアンテナ　BS・110度CS共用アンテナ　混合器

個別にUHF/VHF/BSアンテナを設置している場合の接続例

壁のアンテナ端子　UHF/VHF　BS

市販のVHF/UHF用アンテナケーブル　市販のBS・110度CS用アンテナケーブル

マンションなどの共聴システムを受信している場合の接続例

壁のアンテナ端子　UHF/VHF/BS

アンテナケーブル（市販品）

BS/UV分波器（市販品）は金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

U/V 分波器（市販品） BS

市販のVHF/UHF用アンテナケーブル　市販のBS・110度CS用アンテナケーブル

BS・CSアンテナの向きは

南　東　西
東経128°（パーフェクTV!サービス）
東経124°（スカイサービス）
東経110°（BS放送）（110度CS放送）
南西の方向
アンテナレベル（信号強度）が60以上になるように向きを調整してください。
アンテナの向きを衛星に合わせます。

アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いケーブルをお使いください。ケーブルが長くなるほど受信できる電波の強度が弱くなります。

テレビだけつなぐ場合

上の同じ番号につないでください。

本機につないだケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、ケーブル類は必ずケーブルバンドで固定してください。

録画機器をつなぐ場合（デジタルチューナー内蔵機器の場合の接続例）

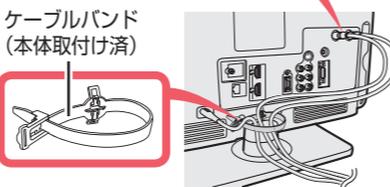
上の同じ番号につないでください。

▼お手持ちの録画機器背面（BD/DVDレコーダーなど）
（入力端子の配置や数などは、お持ちの機器により異なります。）

電源　VHF/UHFアンテナ 入力 出力　BS/110度CSデジタルアンテナ 入力 出力　D映像端子　出力 音声 右-左 映像 S映像　HDMI端子　入力 音声 右-左 映像 S映像

アンテナケーブル（市販品）　アンテナケーブル（市販品）

アンテナ入力 BS・110度CSデジタル端子
アンテナ入力 地上デジタル 地上アナログ（VHF・UHF）端子

ケーブルバンド（本体取付け済）

2 録画した映像を見るために 録画機器をつなぐ

- 録画機器に合わせて、HDMI端子やD映像端子と接続します。
- 接続する機器によっては、映像出力や音声出力に設定が必要な場合があります。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続の最後に本機の電源をつなぎます。

本機の入力端子と画質について

多くの録画機器との接続を可能にしながらより高画質の映像に対応するため、本機は４種類の映像端子を備えています。

- HDMI端子 — 高画質
- D映像端子
- S映像端子
- 映像端子 — 標準画質

録画機器に合わせてどれか１つを接続してください。

HDMI端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

▼お手持ちの録画機器背面（BD/DVDレコーダーなど）

電源　VHF/UHFアンテナ 入力 出力　BS/110度CSデジタルアンテナ 入力 出力　D映像端子　出力 音声 右-左 映像 S映像　HDMI端子　入力 音声 右-左 映像 S映像

電源コード

HDMI認証品（カテゴリー2を推奨）をご使用ください。規格外のHDMIケーブルを使用すると、正常に働きません。

HDMIケーブル（市販品）

入力1（HDMI）
入力2（HDMI）

反対には挿入できません。

・AQUOSレコーダーを接続している場合は「ファミリンク設定」をするとファミリンク機能を使えます。
（「取扱説明書」**140〜143**ページ）

D映像端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

▼お手持ちの録画機器背面（BD/DVDレコーダーなど）

電源　VHF/UHFアンテナ 入力 出力　BS/110度CSデジタルアンテナ 入力 出力　D映像端子　出力 音声 右-左 映像 S映像　HDMI端子　入力 音声 右-左 映像

電源コード

出力

D映像ケーブル（市販品）

入力

入力3

音声ケーブル（市販品）

同じ色の端子につなぐ

ビデオやDVDなどを再生するとき

- ビデオデッキやハードディスクレコーダーなどを、入力1〜4につなぎます。
  録画機器にHDMI端子もD映像端子もない場合は、S映像端子または映像端子につなぎます。
- 入力5は、パソコンなどをつなぐ端子です。

こんなときは…

○ パソコンと接続したいときは ……「取扱説明書」**157〜159**ページ

設定が完了したら ⇒ 手順3へ

手順3 B-CASカードを入れる

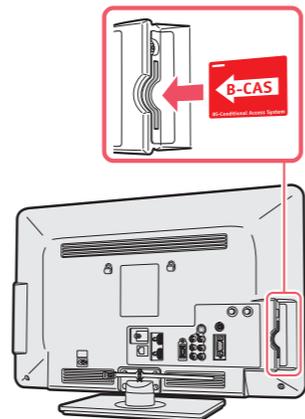
- B-CASカードは、デジタル放送信号の暗号化を解除する鍵のような役割をします。
- B-CASカードが挿入されていない場合、デジタル放送を視聴できません。

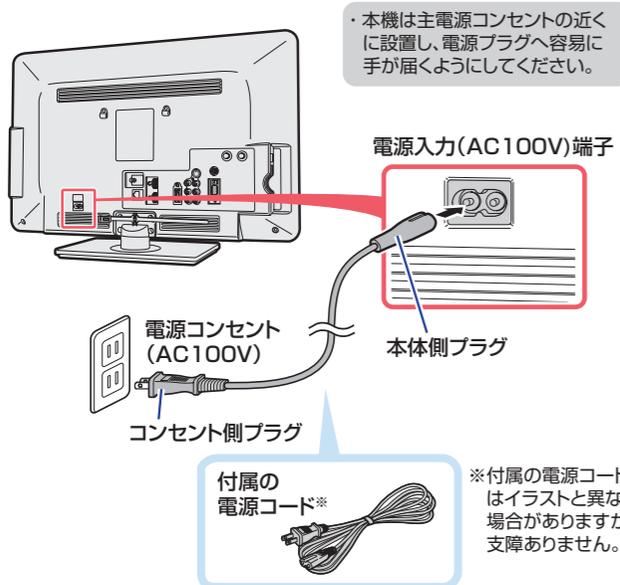
❶ B-CASカードの台紙の内容をよく読みB-CASカードを取り出します

・B-CASカードは、本体を覆っているシートに貼り付けられている袋の中の台紙に付いています。

B-CASの台紙

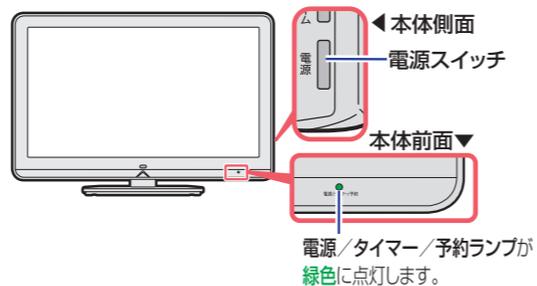
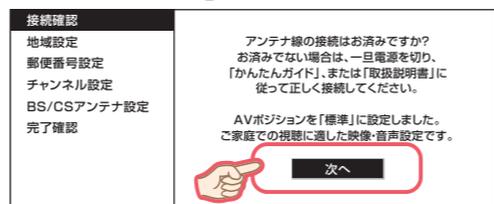
❷ 本機にB-CASカードを入れます

・B-CAS挿入口にB-CASカードを差し込みます。

手順4 電源を入れる

❶ 電源コードをつなぐ

・本機は主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

※付属の電源コードはイラストと異なる場合がありますが、支障ありません。

❷ 本体の電源スイッチを押す

電源/タイマー/予約ランプが緑色に点灯します。

- お買いあげ後、B-CASカードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。

手順5 かんたん初期設定をする

- 「かんたん初期設定」は、付属のリモコンで行います。
- 付属の乾電池をリモコンに入れてから操作します。

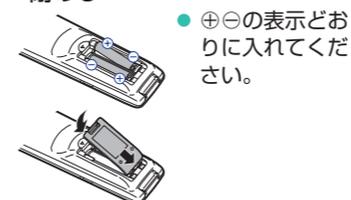
- 数字ボタン(チャンネルボタン)で郵便番号を入力します。
- 設定中に押すと、1つ前の画面に戻ります。

乾電池を入れる

❶ 裏側のカバーを開ける

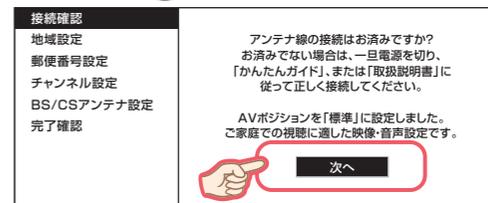
- △部分を軽く押しながら、矢印のように持ち上げます。

❷ 付属の乾電池を入れカバーを閉める

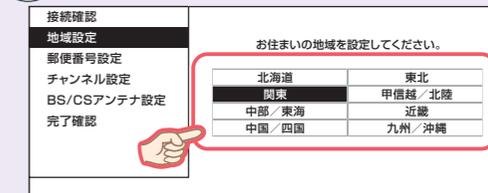
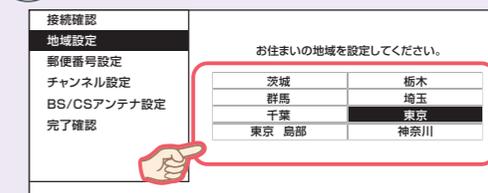
- ⊕⊖の表示どおりに入れてください。

お住まいの地域で受信できるチャンネルを自動設定します。

お住まいの地域と郵便番号を入力します。(地域別の天気や情報が受信できます。)

受信状態は良好ですか。受信状態が悪いときは、アンテナの向きなどをお調べください。

1 リモコンの決定を押す

- 途中で設定を中止するときは、本体の電源をお切りください。電源を切った場合は、再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

地域を設定する

2 ◎で「お住まいの地域」を選び、決定を押す

3 ◎で「お住まいの地域」を選び、決定を押す

4 1～10/0で「郵便番号」を入力し、決定を押す

- 「0」を入力するときは、10/0を押します。

続けて手順5の操作をします。 裏面へつづく

手順5 かんたん初期設定をする（つづき）

チャンネルを設定する

5 で「する」を選び、決定を押す

● チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。

▼

● 自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。

画面の 1 ～ 12 は、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）に対応しています。

受信状態について（BS/CSアンテナ設定アドバイス）

受信状態【A】以外の表示がでたときは…

【B】●アンテナの向きを再調整して受信強度の数字を60以上にします。

【C】●アンテナ受信強度が強すぎる、または、不足しています。専門業者に相談のうえ、ブースターや減衰器をご使用ください。

【D】または【E】●アンテナの接続状態を確認してください。
・正しく接続されていますか。
・地上デジタルとBS/CSを間違えていませんか。

BS・CSアンテナを設定する

6 で「する」を選び、決定を押す

● BS・CSアンテナを接続しない場合は「しない」を選び、手順8に進みます。

● 表示が変わるまでしばらくお待ちください。

7 受信状態を確認し、決定を押す

● 「受信状態：良好です【A】」と表示されない場合は、左下の「受信状態について」をご覧ください。

8 設定された内容を確認し、間違いがなければで「完了」を選び、決定を押す

● これで設定は完了です。

こんなときは…

- かんたん初期設定をやりなおしたい ……… 「取扱説明書」**50**ページ
- 地上デジタル放送で、「かんたん初期設定」のあと映らないチャンネルがある ……… 「取扱説明書」**56**ページ
- 地上アナログ放送で、「かんたん初期設定」のあと映らないチャンネルがある ……… 「取扱説明書」**61**ページ

TINS-E755WJZZ

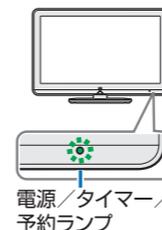
手順6 テレビを見よう

番組を選んでみよう

1 リモコンの電源ボタン（赤）を押す

電源のオン
● 電源／タイマー／予約ランプが緑色点灯

電源のオフ
● 電源／タイマー／予約ランプが赤色点灯（待機状態）
● 電源／タイマー／予約ランプがオレンジ色点灯（待機状態：予約中）

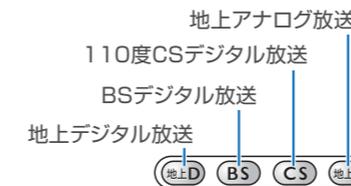
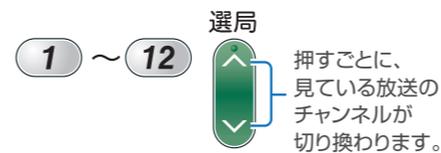
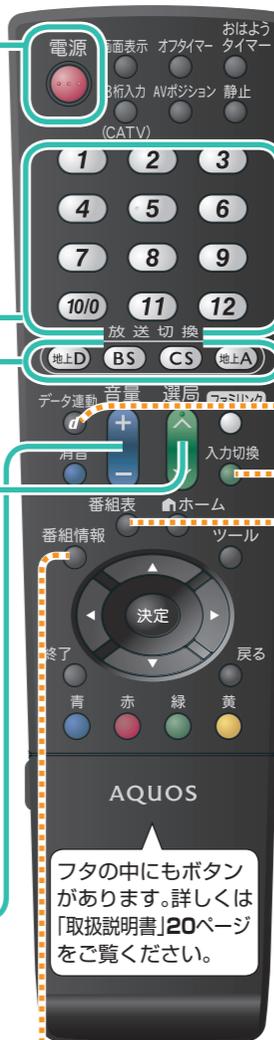
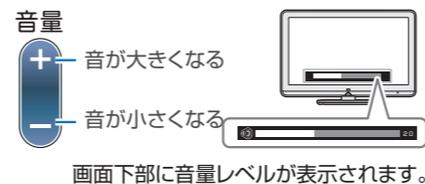
電源／タイマー／予約ランプ

2 見たい放送の種類を選ぶ

3 チャンネルを選ぶ

選局
押すごとに、見ている放送のチャンネルが切り換わります。

4 音量

画面下部に音量レベルが表示されます。

フタの中にもボタンがあります。詳しくは「取扱説明書」**20**ページをご覧ください。

便利な使いかた

データ連動
● テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、押すと連動データ放送が視聴できます。
● もう一度押すと、テレビ放送に戻ります。

入力切換
● 押すと、入力切換メニューが表示されます。
● 入力切換メニュー表示中に繰り返し押して、接続した機器の入力名を選びます。

番組表
● 押すと、電子番組表が表示されます。

電子番組表（EPG）の画面例

● で番組を選び決定を押す
・放送中の番組を選んだとき⇒選んだ番組が映ります。
・放送前の番組を選んだとき⇒「予約選択画面」になります。
● 電子番組表（EPG）を消すときは、番組表または終了を押します。

番組情報
● デジタル放送の番組視聴中に押すと、番組情報が表示できます。
● もう一度押すと、番組情報が消えます。

番組情報の画面例

こんなときは…

- リモコンボタンのはたらきを詳しく知りたい …… 「取扱説明書」**20**ページ
- ファミリンク機能を搭載した機器を使用したい …… 「取扱説明書」**138**ページ
- パソコンの画面を表示したい … 「取扱説明書」**157～162**ページ